

## 第2章 漢方の基本的な考え方

### ◆虚実に分ける意味は？

---

漢方で<虚実>を分けるのは、虚証か実証かで、治療方針が異なるからです。実証に対しては、汗を出したり、くだしたりして、余分なものや不要なものを取り除く攻撃的治療法、虚証は体力が足りないわけですから、体力を補う治療が行われます。

たとえば、月経痛に対する漢方処方を見ると、実証に対しては「桂枝茯苓丸(けいしぶくりょうがん)」を、虚証なら「当归芍薬散(とうきしゃくやくさん)」をと、治療法に違いが出てきます。つまり、虚証か実証かを適切に判断できれば、お客様により効果的な漢方処方を選択できるということになるのです。

---